

地域計画策定に向けた取組み

農委会名：天草市農業委員会

1 地域の概要

天草市は、熊本県の南西部に位置し、周囲を藍く美しい海に囲まれた天草諸島の天草上島と天草下島の一部、御所浦島などで構成されている。平成18年3月27日、2市8町が合併して誕生し、面積は683.82km²で県内最大となっている。

地形は、そのほとんどが山林で占められ、急峻で平野部は少なく、河川沿いの平地部や海岸線の河口部に市街地や集落、農地が展開し、それらを結ぶように海岸線沿いに国・県道が配置・整備されている。

産業は、温暖な気候を生かした農業や豊かな水産資源を生かした漁業を主として発展してきた。また、国立公園に指定された自然景観、南蛮文化やキリストンの歴史など多くの観光資源に恵まれている。

過去10年間の平均気温は16.6°Cで、最高気温は35.7°C、最低気温は-3.0°Cとなっている。暖流の影響で、海岸部の一部において無霜地帯があるが、近年は冬寒く夏は猛暑日が続くなど、春と秋が短くはっきりとした四季が特徴的である。

年平均降水量は2,166mmで、6月から7月の梅雨期に年間の3分の1が集中し、台風襲来の時期とも重なることから、度々風雨による被害が発生している。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 13人（うち認定7人、女性3人）
- (2) 推進委員数 34人（うち認定6人、女性0人）
- (3) 事務局体制 9人（うち専任6名、再任用1名、会計年度任用職員2名）

3 掲げた目標

地域計画策定に向けた目標地図の素案作成と集落座談会の開催

【策定プラン数】 27プラン

4 目標に向けた取組み（運動）の内容

- 地域計画策定・目標地図素案の作成・集落説明会の開催
 - ・本市では、令和5年度から令和6年度までの2箇年にかけて、27プランの地域計画策定に向けて集落に出向き、説明会や座談会を実施した。
 - ・第1回目の説明会には、各地域の代表者に集まってもらい、地域計画の概要説明や策定までの業務スケジュール等の周知を図った。
 - ・その後、各地域での座談会や意向調査の対象者（対象地域内の担い手や営農法人など）に対するアンケート調査を実施した。アンケート調査は、地元の農業委員と農地利用最適化推進委員による戸別訪問や聞き取りで10年後の意向を取りまとめた。
 - ・アンケートの集計結果を基に、意向に沿った目標地図の素案を策定した。



各地域の代表者説明会



座談会での協議の様子

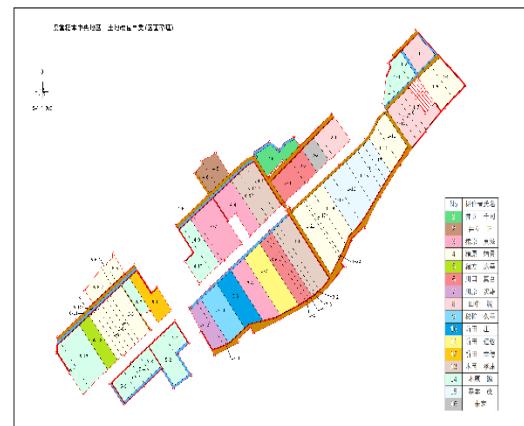
5 取り組みの成果

意向確認調査については、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、戸別訪問や集合形式による聞き取り調査などを取りまとめることができた。（回収率：約90%）

集落座談会では、地域の現状や課題を把握することができ、10年後の将来ビジョンを描くための話し合いの場を設けることができた。



（座談会での話し合い）



実際に作成した10年後の目標地図

6 課題と今後の方針等

令和5年度から2か年にかけて、目標地図の素案作成及び地域計画策定まで無事に終えることができた。

今回策定した地域計画そのものよりも、策定までの過程の中で地域の将来像について話し合いの機会を設けることができたことが一番の成果であり、今後策定されたプランを活用し、引き続き地域での話し合いを継続していくかが一番の課題である。

将来的に地域の話し合いが、自主自立で継続していけるよう、日本型直接支払推進交付金などを活用しながら、地域ぐるみで農地を守っていく取組みを推進していく。